allcinema

神々と男たち（2010）

DES HOMMES ET DES DIEUX
OF GODS AND MEN

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 フランス
色彩 Color
時間 120分
初公開日 2011/03/05
公開情報 マジックアワー＝ＩＭＪエンタテインメント
映倫 PG12

【キャッチコピー】
さよならを言わなければならない時に――ともに生きる

【解説】
1996年にアルジェリアで起きた武装イスラム集団によるフランス人修道士誘拐・殺害事件を完全映画化した衝撃と感動のヒューマン・ドラマ。2010年のカンヌ国際映画祭では次席にあたるグランプリを受賞。内戦が激化し、死の危険が迫る中、それでもなお現地にとどまることを決断するに至った７人の修道士の揺れ動く心の軌跡を厳粛かつ繊細なタッチで綴る。主演は「巴里の恋愛協奏曲（コンチェルト）」「華麗なるアリバイ」のランベール・ウィルソン。監督は俳優としても活躍するグザヴィエ・ボーヴォワ。これまでに５本の長編を手掛けているが、日本での劇場公開は本作が初となる。
1990年代。イスラム教圏の国、アルジェリア。山あいの小さな村に立つ修道院では、カトリック修道士たちが厳しい戒律を守りながら質素にして穏やかな共同生活を送っていた。彼らはイスラム教徒の地元民とも良好な関係を築き、医師でもあるリュックのもとには診察を希望する多くの住民が日々訪れていた。そんな中、内戦が激しさを増し、彼らの周辺でもイスラム過激派グループのテロによる犠牲者が出始める。修道士たちの間でも、避難すべきか村にとどまるべきかで意見が分かれ、修道院長のクリスチャンにもすぐには結論が出せない。そしてついに、フランス政府から修道士たちへの帰国命令が出されるが…。

【クレジット】

監督	グザヴィエ・ボーヴォワ	Xavier Beauvois	
脚本	エチエンヌ・コマール	Etienne Comar	
脚色	グザヴィエ・ボーヴォワ	Xavier Beauvois	
	エチエンヌ・コマール	Etienne Comar	
台詞	グザヴィエ・ボーヴォワ	Xavier Beauvois	
	エチエンヌ・コマール	Etienne Comar	
撮影	カロリーヌ・シャンプティエ	Caroline Champetier	
美術	ミシェル・バルテレミ	Michel Barthelemy	
衣装	マリエル・ロボー	Marielle Robaut	
編集	マリー＝ジュリー・マイユ	Marie-Julie Maille	
出演	ランベール・ウィルソン	Lambert Wilson	クリスチャン
	マイケル・ロンズデール	Michael Lonsdale	リュック
	オリヴィエ・ラブルダン	Olivier Rabourdin	クリストフ
	フィリップ・ロダンバッシュ	Philippe Laudenbach	セレスタン

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

ジャック・エルラン	Jacques Herlin	アメデ
ロイック・ピション	Loïc Pichon	ジャン=ピエール
グザヴィエ・マリー	Xavier Maly	ミシェル
ジャン＝マリー・フラン	Jean-Marie Frin	ポール
オリヴィエ・ペリエ	Olivier Perrier	ブリュノ
サブリナ・ウアザニ	Sabrina Ouazani	ラビア
ファリド・ラービ	Farid Larbi	アリ・ファヤティア
アデル・バンシェリフ	Adel Bencherif	テロリスト

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.